

ス ラ グ

新 作

echo ● f the mine

EXHIBITION

2021

8月8日<sup>[日]</sup>—8月17日<sup>[火]</sup>

11:00 ~ 18:00 会期中無休

場 所: 新屋 NINO

入 場: 無 料

参加作家: 岩瀬海、金田麻梨香、栗原李佳

企 画: 櫻井莉菜

秋田公立美術大学  
AKITA UNIVERSITY OF ART



**スラグ** (slag) とは、鉱石から金・銀・銅といった金属を製錬する際に、溶融した金属から分離して浮かび上がる不純物の事のことです。これを日本語では鉱滓(こうさい)と呼び、非鉄金属の場合は鍍(カラミ)とも言います。秋田県内には多くの鉱山があり最盛期には県内の経済を支えていましたが、今では鉱山を象徴するような建物は老朽化が進み、“カラミ”などの自然と混ざり合わないものだけが鉱山の痕跡として存在しています。本展では“カラミ”を素材に3名の作家が作品を展開することで、現代社会を生きる私たちが不要としているものや存在を見つめ直すことを目指します。

彫刻作品を制作する岩瀬海は、これまでジェンダーを主題として制作を行ってきました。日常の中にある可視化されない / されにくい問題を彫刻作品によって私たちの眼前に現れるものとして提示します。一つの場所を注意深くリサーチし、フィールドワークを行いながら映像作品を主に制作してきた金田麻梨香は、カラミや鉱山の音に注目し、さまざまなメディアを用いた複合的な作品を制作しました。対象に接触したときの体験をインスタレーションなどの形で作品化してきた栗原李佳は、掘るという行為を通じてカラミの山に、よりフィジカルな接触を試みます。本展は3名の差異 / 交差 / 共鳴する表現から、人間の営みに関するさまざまな問題を、鑑賞者とともに考えます。

## 展覧会「滓 — echo of the mine —」

- ・ 会 期：2021年8月8日(日)～8月17日(火)  
11:00～18:00(会期中無休)
- ・ 場 所：新屋 NINO (入場無料)
- ・ 参加作家：岩瀬海、金田麻梨香、栗原李佳
- ・ 企 画：櫻井莉菜

### 展覧会関連イベント

#### 1、アーティストトーク

- ・ 8月16日(月) 13:00～14:00 @新屋 NINO

本展出品作家である岩瀬海、金田麻梨香、栗原李佳の3名によるアーティストトークを開催します。  
\*事前予約不要

#### 2、トークイベント「滓 — echo of the mine —」(オンライン)

- ・ ゲストスピーカー：下道基行(「日本緩造景資料館」主催)
- ・ 8月17日(火) 19:00～21:00 @zoom(オンライン配信)

カラミをテーマにした展覧会を開催予定の下道基行さんと zoom をつけたオンライン上でのトークイベントを行います。視聴を希望される方は右のフォームに必要事項を記入の上、お申し込みください。 \*要予約



### ゲストプロフィール

**下道 基行** Motoyuki Shitamichi

1978年岡山生まれ。2001年武蔵野美術大学造形学部油絵学科卒業。日本国内の戦争の遺構の現状を調査する「戦争のかたち」など、展覧会や書籍で発表を続けている。

瀬戸内の島々のフィールドワークを行い、残された写真や記録物などを収集し、ゼロから“見える収蔵庫”を作っていく「瀬戸内「」資料館」というプロジェクト/スペースを2019年から行っている。フィールドワークをベースに、生活のなかに埋没して忘却されかけている物語や日常的な物事を、写真やイベント、インタビューなどの手法によって編集することで視覚化する。

近年の主な展覧会・国際展に「日常のあらい」(2021年 金沢 21世紀美術館/石川)、「第58回ヴェネチア・ビエンナーレ」(2019年 日本館、ヴェネチア)などがある。

「直島緩風景研究室」<https://www.instagram.com/naoshimakarami/>

「日本緩造景資料館」<https://www.instagram.com/japanslagscapearchive/>

下道基行ホームページ <http://m-shitamichi.com/>



アクセス：新屋 NINO  
秋田市新屋扇町 84-27  
JR 新屋駅より約徒歩 5 分  
左記 QR コードから Google  
マップをご覧ください



お問合せ：秋田公立美術大学学生課  
Tel: 018-888-8105  
Mail: 2021slag@gmail.com  
<https://www.akibi.ac.jp/daigakuin/>

- ・ 主 催：秋田公立美術大学大学院複合芸術研究科
- ・ 協 力：向三軒両隣
- ・ 助 成：令和3年度秋田市地域づくり交付金事業

※ 今後の新型コロナウイルス感染症やその他の状況によっては、イベントを中止、または内容を変更する場合があります。

※ 本学大学院ホームページで最新情報をご確認ください。

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、感染予防対策を徹底して開催します。

### 参加作家プロフィール

**岩瀬 海** Umi lwase

1998年三重県生まれ。

京都精華大学美術学部造形学科立体造形専攻卒業。

秋田公立美術大学大学院修士課程在籍。



「Closest imbalance」/2021年  
人毛、木、ロープ、樹脂、麻袋

**金田 麻梨香** Marika Kaneta

1995年秋田県生まれ。

秋田公立美術大学美術学部景観デザイン専攻卒業。

秋田公立美術大学大学院修士課程在籍。



「残滓」/2020年 / ミクストメディア

**栗原 李佳** Momoka Kurihara

1998年東京都生まれ。

多摩美術大学美術学部絵画学科版画専攻卒業。

秋田公立美術大学大学院修士課程在籍。



「古い記憶」/2021年 / カーテン、毛糸、ガラス瓶、水

**櫻井 莉菜** Rina Sakurai

1998年栃木県生まれ。

奈良県立大学地域創造学部地域創造学科卒業。

秋田公立美術大学大学院修士課程在籍。